



SAFETY DATA SHEET

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
規則(EU) No. 2020/878により改訂された規則(EC) No. 1907/2006、及び規則(EC) No. 1272/2008

発行日 10-8-2026

改訂日 10-8-2026

改訂番号 1

1: 化学品及び会社情報

1.1. 製品特定名

製品コード 39874 / E14669
化学品の名称 Ice Machine Clean
固有の配合識別子(UFI) 9EM9-91HS-N00X-24WD

1.2. 化学物質又は混合物に関連する推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 脱スケール剤

1.3. 安全データシートの提供者の詳細

供給者名 Cafetto
供給者の住所 Cafetto Pty. Ltd.- 12 Coglin Street, Brompton SA 5007 Australia
Cafetto BV- Parkstraat 83 2514JG Den Haag, The Netherlands;
Cafetto Ltd.- 37-38 Long Acre, WC2E 9JT, London, U.K.
供給者電話番号 Cafetto Pty. Ltd. (Australia): +61 8 8245 6901
Cafetto BV (EU): +31 70 353 8142
Cafetto Ltd. (UK): +44 20 7193 7370
供給者電子メール enquiry@cafetto.com

詳細はお問い合わせください。

1.4. 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 §45 - (EC)1272/2008	
欧州	112
オーストラリア	000
米国	119
英国	999

2: 危険有害性の要約

2.1. 化学物質又は混合物の分類

規則(EC)No. 1272/2008

皮膚腐食性／刺激性	区分 2 (H315)
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2 (H319)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分 3 (H412)

2.2. ラベル要素



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H319 - 強い眼刺激

H315 - 皮膚刺激

H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き - EU(§28、1272/2008)

P101 - 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと

P102 - 子供の手の届かないところに置くこと

P264 - 取扱い後はよく洗うこと

P280 - 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること

P273 - 環境への放出を避けること

P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること

P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること

P302 + P352 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹸)で洗うこと

P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること

P362 + P364 - 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること

P501 - 現地の法規に従って内容物/容器を廃棄すること

2.3. その他の危険性有害性

情報なし

3: 組成及び成分情報

3.1 化学物質

化学名又は一般名	EC番号	CAS番号	重量%	規則(EC)No. 1272/2008[CLP]による分類	REACH登録番号
Citric acid	-	77-92-9	15-30%	データなし	データなし
Poly(oxy-1,2-ethanediyl), .alpha.-(2-propylheptyl)-.omega.-	931-369-4	160875-66-1	<5%	データなし	データなし
Alkyl dimethyl benzyl	-	68424-85-1	<5%	データなし	データなし

ammonium chloride					
Dialkyldimethyl ammonium chloride	-	68424-95-3	<5%	データなし	データなし

Hフレーズ及びEUHフレーズの全文：項目16を参照のこと

この製品は、高懸念物質の候補物質(規則(EC)No. 1907/2006(REACH)、第59条)を0.1%以上の濃度で含んでいない

4：応急措置

4.1. 応急措置の記載

吸入	空気の新鮮な場所に移すこと。
皮膚接触	皮膚を石けん(鹼)と水で洗うこと。皮膚の炎症又はアレルギー性反応が認められる場合には、医師の診察を受けること。
眼接触	上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。
経口	水で口をすすぎ、その後多量の水を飲むこと。

4.2. 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状	情報なし。
----	-------

4.3. 取るべき応急措置及び必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項	症状に応じて治療すること。
---------------	---------------

5：火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤	現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。
大規模火災	警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。
使ってはならない消火剤	高圧水で漏出物を散乱させないこと。

5.2. 化学物質又は混合物から生じる特有の危険有害性

特有の危険有害性

熱分解すると刺激性及び有毒なガス及び蒸気を放出する可能性がある。

5.3. 消火を行う者への助言

消火を行う者のための特別な保護具

消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

6：漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項、保護具及 十分換気されているか確認すること。

び緊急措置

緊急対応を行う者のための保護具 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。

6.2. 環境に対する予防措置

環境に対する注意事項 環境中に放出してはならない。環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び器材

封じ込め方法 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。

浄化方法 廃棄するために機械的にすくい取り、適切な容器に収容すること。

6.4. 他の項目を参照

参照すべき項目 詳細については項目8を参照。詳細については項目13を参照。

7: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全取扱注意事項

安全取扱注意事項 十分換気されているか確認すること。

一般的な衛生注意事項 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。

7.2. 混触危険物質を含む、安全な保管条件

安全な保管条件 容器を密封して換気のよい場所に保管すること。

7.3. 特定最終用途

リスク管理方法(RMM) 必要とされる情報はこのSDSに含まれている。

8: ばく露防止及び保護措置

8.1. 管理パラメーター

被ばく限度 この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない

化学名又は一般名	欧州連合	英国	フランス	スペイン	ドイツ
Citric acid 77-92-9	-	-	-	-	TWA: 2mg/m ³
化学名又は一般名	オーストリア	スイス	ポーランド	ノルウェー	アイルランド
Citric acid 77-92-9	-	STEL: 4mg/m ³ TWA: 2mg/m ³	-	-	-

推定無影響レベル (DNEL) 情報なし

予測無影響濃度(PNEC) 情報なし

8.2. ばく露防止

保護具

眼及び／又は顔面の保護具	密封性の高い安全ゴーグル.
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する.
呼吸用保護具	通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気及び排気が必要になる。
環境ばく露防止	情報なし.

9: 物理的及び化学的性質**9.1. 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報**

物理状態	液体	
外観	無色透明	
臭い	情報なし	
色	無色	
臭いのしきい値	情報なし	
特性	値	備考 方法
pH	2.1 (neat)	知見なし
融点／凝固点	データなし	知見なし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし	知見なし
引火点	データなし	知見なし
蒸発速度	データなし	知見なし
可燃性	データなし	知見なし
空気中での可燃限界		知見なし
可燃性上限	データなし	
可燃性下限	データなし	
蒸気圧	データなし	知見なし
相対ガス密度	データなし	知見なし
相対密度	データなし	知見なし
水への溶解度	データなし	知見なし
溶解度	データなし	知見なし
n-オクタノール／水分配係数	データなし	知見なし
自然発火点	データなし	知見なし
分解温度	データなし	知見なし
動粘性率	データなし	知見なし
動的粘度	データなし	知見なし
爆発性	データなし	
酸化性	データなし	

9.2. その他の情報

軟化点	情報なし
分子量	情報なし
VOC含有率 (%)	情報なし
蒸気濃度	情報なし
かさ密度	情報なし
粒径	情報なし
粒径分布	情報なし

10: 安定性及び反応性

10.1. 反応性

備考 データなし.

10.2. 化学的安定性

通常の条件下で安定.

10.3. 危険有害反応可能性

危険有害性反応の可能性 通常の条件下で安定.

10.4. 避けるべき条件

知見なし.

爆発データ

機械的衝撃に対する感度

なし.

静電放電に対する感度

なし.

10.5. 混触危険物質

情報なし.

10.6. 危険有害な分解生成物

通常の使用条件下ではない.

11: 有害性情報

11.1. 有害影響に関する情報

可能性のあるばく露経路に関する情報

製品情報

吸入 この化学物質又は混合物の特定試験データはない.

眼接触 この化学物質又は混合物の特定試験データはない.

皮膚接触 この化学物質又は混合物の特定試験データはない.

経口 この化学物質又は混合物の特定試験データはない.

物理的、化学的、及び毒性学的特性に関する症状

症状 情報なし.

毒性の数値尺度

急性毒性

未知の急性毒性

化学名又は一般名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
Citric acid	5400 mg/kg (rat)	> 2000 mg/kg (rat)	—
Poly(oxy-1,2-ethanediyl), .alpha.-(2-propylheptyl)-.ome ga.-	300 mg/kg (rat)	> 2000 mg/kg (rat)	—
Alkyl dimethyl benzyl ammonium chloride	500 mg/kg (rat)	> 5000 mg/kg (rat)	—
Dialkyldimethyl ammonium chloride	300 mg/kg (rat)	—	—

短期的及び長期的ばく露による直後の影響と遅発性の影響及び慢性的影響

皮膚腐食性／刺激性 情報なし。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 情報なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 情報なし。

生殖細胞変異原性 情報なし。

発がん性 情報なし。

生殖毒性 情報なし。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 情報なし。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 情報なし。

誤えん有害性 情報なし。

11.2 その他の危険有害性に関する情報

11.2.1 内分泌かく乱作用

内分泌かく乱作用 情報なし

11.2.2. その他の情報

他の有害影響 情報なし

12: 環境影響情報

12.1. 生態毒性

生態毒性 情報なし。

12.2. 残留性・分解性

残留性・分解性 情報なし.

12.3. 生態蓄積性

生態蓄積性 情報なし.

12.4. 土壤中の移動性

土壤中の移動性 情報なし.

12.5. PBT及びvPvBの評価結果

PBT及びvPvB評価 情報なし.

12.6. 内分泌かく乱作用

内分泌かく乱作用 情報なし

12.7. 他の有害影響

情報なし.

13: 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

残余廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること. 環境法律に従って廃棄物を廃棄すること.

汚染容器及び包装 情報なし.

14: 輸送上の注意

IMDG/IMO

14.1 国連番号又はID番号 該当しない

14.2 品名(国連輸送名) 該当しない

14.3 国連分類(輸送における危険有害性クラス) 該当しない

14.4 容器等級 該当しない

14.5 海洋汚染物質 該当しない

14.6 使用者のための特別予防措置 なし

14.7 IMO規則に従った海上ばら積情報なし
み輸送

RID

14.1 国連番号又はID番号 該当しない

14.2 品名(国連輸送名) 該当しない

14.3 国連分類(輸送における危険有害性クラス) 該当しない

14.4 容器等級 該当しない

14.5 海洋汚染物質 該当しない

14.6 使用者のための特別予防措置 なし**ADR**

14.1 国連番号又はID番号	該当しない
14.2 品名(国連輸送名)	該当しない
14.3 国連分類(輸送における危険有害性クラス)	該当しない
14.4 容器等級	該当しない
14.5 海洋汚染物質	該当しない
14.6 使用者のための特別予防措置	なし

IATA

14.1 国連番号又はID番号	該当しない
14.2 品名(国連輸送名)	該当しない
14.3 国連分類(輸送における危険有害性クラス)	該当しない
14.4 容器等級	該当しない
14.5 海洋汚染物質	該当しない
14.6 使用者のための特別予防措置	なし

15: 適用法令**15.1. 化学物質又は混合物に固有の安全、衛生及び環境規則/法令****欧州連合**

作業場での化学物質に関するリスクからの労働者の保護に関する指令98/24/ECに留意すること。

使用上の許認可又は制限:

この製品は、許認可の対象となる物質(規則(EC)No. 1907/2006(REACH)、附属書XIV)を含んでいない。この製品は、制限(規則(EC)No. 1907/2006(REACH)、附属書XVII)の対象となる物質を含んでいない。

残留性有機汚染物質

該当しない。

オゾン破壊物質(OD)規則(EC)1005/2009

該当しない。

15.2. 化学物質安全性評価

情報なし。

Additional Regulatory Information:

This SDS complies with legislative requirements in Australia, including Safe Work Australia guidelines, Australian Dangerous Goods Code and the criteria for the Globally Harmonised System (GHS) of Classification and Labelling of Chemicals

16: その他の情報

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例

SVHC	高懸念物質
LC50	試験集団の50%に対する致死濃度
LD50	試験集団の50%に対する致死量(半数致死量)
PBT	残留性、生物蓄積性、毒性物質
vPvB	高残留性、高生物蓄積性
STEL	短時間ばく露限度
STOT RE	特定標的臓器毒性 - 反復ばく露口
STOT SE	特定標的臓器毒性 - 単回ばく露
TWA	Time-Weighted Average (時間加重平均)

セクション8: ばく露防止及び保護措置

TWA	TWA(時間加重平均)	STEL	STEL(短時間ばく露限度)
天井値	最大限界値	-	経皮吸収

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)
 米国環境保護庁ChemViewデータベース
 欧州食品安全機関(EFSA)
 EPA (環境保護庁)
 急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)
 米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法
 経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム
 フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)
 危険有害性物質データベース
 国際統一化学情報データベース(IUCLID)
 日本政府によるGHS分類
 Australian Industrial Chemicals Introduction Scheme (AICIS)
 NIOSH(米国労働安全衛生研究所)
 米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)
 National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)
 米国国家毒性プログラム(NTP)
 ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)
 経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書
 米国環境保護庁高生産量化学物質
 経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット
 RTECS (化学物質毒性データ総覧)
 世界保健機構

発行日 10-8-2026

改訂日 10-8-2026

この安全データシートは以下の要件に従って作成された: 規則(EU) No. 2020/878により改訂された規則(EC) No. 1907/2006、及び規則(EC) No. 1272/2008

免責事項

このSDSに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい(洩)時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、又は何らかのプロセスに使用した場合には、有効で

なくなる場合があります。

安全データシート のおわり

固有の配合識別子(UFI)

9EM9-91HS-N00X-24WD